

令和5年1月16日

令和4年度後期授業アンケート結果について

IR室

標題の件、以下のとおりご報告いたします。

記

1. アンケート実施内容

(1) 授業アンケートは授業をより良くすることと、学生自身に授業への取組を振り返ってもらうことを目的として実施している。また、授業の担当教員とコース主任の教員が内容を確認し、今後の授業改善に繋げる手法について検討している。

具体的には各設問に対し、学生は0～4の番号で回答する。

4…とてもそう思う

3…ややそう思う

2…普通

1…あまり思わない

0…思わない

従って、数値の大きい方が評価が高い。

(2) また今回からアンケート内容を一部変更した。

令和3年度の改組に併せ、DP(学位授与の方針)自体を見直し、『DP1～5』から『DP1～6』の形式に変更している。

特に関連性の強いDPをカリキュラムマップ(一覧表形式)上で◎や◎*で表記する形式にし、学生が理解しやすい表示とした。本学では各授業科目がDP(学位授与の方針)のどの部分に関連しているかを、個々のシラバスで明示している。アンケートでは、実際に授業を受けた学生が感じ取ったDPとの関連性について調査を行った。

(3) また、本学では改組に併せ、教職員が遵守すべき職務へのスタンスを「山野インストラクションスタンダード」としてまとめている。教員の授業への取組姿勢について、同スタンダードに則っているかについてもアンケート調査を実施した。

前項の調査と本項の調査は令和5年度から本格導入の予定であるが、今回は試行的に実施した。今回得られた知見は来年度のアンケート調査に活かしていきたい。

(4) 更に今年度も一部の授業をオンライン形式で行っている。社会全体はコロナ禍以前と同じ行動制限の無い状態に戻りつつあるが、将来的に強力な感染症対策が再度求められる可能性にも留意して、オンライン授業のノウハウ継続の観点からアンケート調査を実施した。

(5) 設問

【教員評価】

- ①教員はDPを踏まえて、到達目標を明確に示しましたか
- ②教員は始まりと終わりに授業の振り返りを行いましたか
- ③教員は学生が自ら考え、そして質問や意見を述べられるような問いかけ（なぜ？どうして？）を行いましたか
- ④教員は学生の学習意欲をより一層向上できるように働きかけましたか
- ⑤教員は授業時間外の学習活動（宿題、予習・復習、関連の学習）について、具体的に指導しましたか
- ⑥この授業で活かす場面が多かった能力は以下のどの項目ですか？（3項目まで）
DP1（知識・技能）、DP2（主体的行動力、DP3（課題解決力）、DP4（多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力）、DP5（日本の伝統文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力）、DP6（美しく生きる力を実践できる能力）
- ⑦この授業の中で身についたと感じることは以下のどれに当てはまりますか？
（3項目まで）
DP1、DP2、DP3、DP4、DP5、DP6
（DPの内容は前項と同じ）

【学生自己評価】

- ⑧あなたは授業時間内の学習活動（質問、発言、調査、自習など）に積極的に参加しましたか？
- ⑨あなたはこの科目1回の授業に対し、どれくらい宿題（課題やレポート提出など）、予習・復習（教科書の内容確認・メモやノートの整理等）、あるいは関連の学習（実技自主練習、書籍・新聞・広告・雑誌・インターネット等の閲覧・検索、TV・動画・映画の視聴に係る時間、日常生活行動を含む）を行いましたか？番号で回答してください。
0、しない 1、2時間未満 2、2時間～4時間程度 3、4時間以上
この授業の感想や意見、教員へのメッセージなどを、必ず3つ以上ご記入ください。

【オンライン授業評価】

- ⑩教員はノートをとるタイミングや、画面の共有の切り替えなど、あなたの作業の状況を確認して授業が進んでいましたか？
- ⑪教員は画面を通して声がけなどによりコミュニケーションを取るなど、双方向の授業を意識していましたか？
- ⑫教員はZOOMの機能を活用し、わかりやすく授業を進めていましたか？
- ⑬あなたはクラスルームにおいて、課題提出や資料閲覧ができていますか？

2. アンケート結果

(1) 授業内容と学生自身の授業態度への評価

●美容総合学科1年生

・教員への評価は、5項目とも平均で3.2~3.4で概ね良好であった。また学生自身の授業態度も平均3.1であり、まずまずの水準であった。

演習、講義、実習という形態別評価では演習の評価が高く、以下実習、講義という順であったが、大きな差は見られなかった。

一方、学生自身の授業態度は実習が最も高く、以下演習、講義の順であったが、こちらも授業形態別の差はあまり大きくなかった。

・個別科目では次の2科目で教員評価が平均3.0未満のものがあ、今後の改善を望みたい。○ゼミI、○化粧品化学

また学生自身の授業態度では、32科目中9科目で2点台を記録しており、モチベーションアップの働きかけが必要と考える。

特に○ゼミI 2.3、○ゼミI 2.5、○化粧品化学2.6、○色彩心理学2.6の4科目については授業運営に注意が必要と考える。

●美容総合学科2年生

・教員への評価は、5項目とも平均で3.2~3.3で1年生と同様、概ね良好であった。また学生自身の授業態度も平均3.1であり、まずまずの水準であった。

授業の形態別評価では講義、実習の順で高く、演習がこれに続く評価であったが、大きな差は見られなかった。

・学生自身の授業態度は実習、講義が高く、以下演習となったが、こちらも授業形態別の差はあまりなかった。

・個別科目では次の5科目で教員評価が平均3.0未満であり、今後の改善を望みたい。

○ゼミII、○Aesthetics EnglishIV、○Applied General and Business EnglishIV、○役者に学ぶ感情表現とクリエイターに学ぶ動画制作○人体の美と科学II

また、学生自身の授業態度では33科目中13科目で2点台を記録(39%)しており、モチベーションアップの働きかけが必要である。

特に○役者に学ぶ感情表現とクリエイターに学ぶ動画制作2.3、○Aesthetics EnglishIV 2.4の2科目については授業運営に注意が必要と考える。

●専攻科芸術専攻2年生

在籍者2名のみであり、分析には馴染まないが、授業評価等大きな問題は無いと考えられる。

(2) 予習復習時間

本学では1単位30時間の授業を基本としているので、大学設置基準に定める1単位45時間の学修時間を確保するためには、1回の授業に対し最低1時間の予習・復習が必須である。予習復習時間の目安はシラバスに明記されており、単位の実質化に向けて、学生への指導強化が必要である。

●美容総合学科1年生

1回の授業（2時間）に対し予習復習時間ゼロの割合は、演習37.5%、講義28.0%、実習16.9%と不芳。一方で2時間以上の割合は演習17.9%、講義26.9%、実習19.8%と相当数おり、積極的に自習する層と全くしない層の2極化が見られる。

特に授業30時間で2単位を与える科目の担当教員には、一段と厳しい指導をお願いしたい。単位の实質化には1回の授業（2時間）に対し、4時間の予習復習が必要であるが、該当3科目のうち2科目（※）は全く不足している状況。

該当科目は以下のとおり

科目	教員	自習時間0	2時間未満	2～4時間	4時間以上
アクティブライフデザイン ※	森	47%	47%	6%	0%
体重コントロール・ボディ デザイン栄養学	永松	0%	29%	34%	37%
ダイバーシティ心理学※	坂部	57%	37%	6%	0%

●美容総合学科2年生

1回の授業（2時間）に対し予習復習時間ゼロの割合は、講義47.2%、演習45.0%、実習7.8%と1年生以上に不芳。一方で2時間以上の割合は演習10.4%、講義13.5%、実習32.3%であり、実習に熱心に取組んでいる学生が確認できる。

授業30時間で2単位を与える科目の担当教員には、一段と厳しい指導をお願いしたい。単位の实質化には1回の授業（2時間）に対し、4時間の予習復習が必要であるが、該当3科目のうち2科目（※）は全く不足している状況。特にライフステージ栄養学ではアンケート回答者2名が全く自習を行っていない。

【美容総合学科2年生】

科目	教員	自習時間0	2時間未満	2～4時間	4時間以上
ウェルビーイング心理学※	坂部	62%	38%	0%	0%
ライフステージ栄養学 ※	望月	100%	0%	0%	0%
アクティブレスト&リ フレッシュ	永松	28%	50%	17%	6%

(3) オンライン授業

●美容総合学科1年生

該当科目は5つのみであるが、全ての科目の項目で3.0以上を確保しており、問題無い水準である。コロナ禍での対応として始めた対応であるが、教員側、学生側ともに習熟度を上げている印象。

●美容総合学科2年生

該当科目は4つのみであるが、全ての科目の項目で3.0以上を確保しており、問題無い水準。1年生と同様、問題無い水準を維持している。

(4) DPとの関連性について

授業科目ごとにDPとの関連性をカリキュラムマップと個別のシラバスに明示しているが、学生の実感（アンケート結果）との一致は概ね7割程度となっている。

今回が初めての試みであり、結果を今後の授業改善につなげて欲しい。

特に「ゼミ」について、学校側としては「DP4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力」との関連性を最も重視しているが、学生側からは「DP2 主体的行動力」との関連性を強く感じるとの意見が多かった。

今後、学内での議論に期待したい。

以上

2022年度後期 美容総合学科1年生授業アンケート集計結果

※0～4段階評価(問1～5、問9、問11～13)

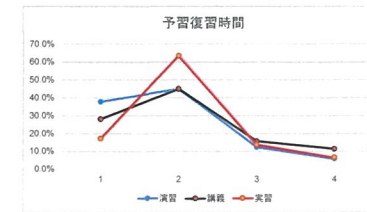
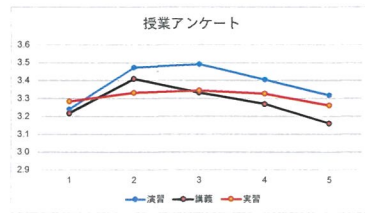
講義名	講師名	マップ (DPとの関連)・印はより強い関連	出席者回答数	授業全般に関して												オンライン授業に関して					回答率								
				問1 目標の問2 授業の問3 講義の問4 学習室の問5 時間外						問7 この授業で身につけたと感じること (%)						問9 授業参加 問10 予習復習 (%)						問11 作業状況 問12 双方向(問13 ZOOM) 問14 教員 問15 課題							
				DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	0 (0%)	1 (12.5%)	2 (25%)	3 (37.5%)	問11		問12	問13	問14					
2022年後期	2012	1796	3.2	3.4	3.4	3.4	3.3												3.1	31.5%	48.8%	13.0%	6.7%	3.3	3.5	3.6	3.4	93.9%	89.3%

※水色でハイライトしている科目はゼミの授業の科目です。

※関連が最も強いDPをピンクでハイライトしています。

演習			3.2	3.5	3.5	3.4	3.3
講義			3.2	3.4	3.3	3.3	3.2
実習			3.3	3.3	3.3	3.3	3.3

3.1	37.5%	44.7%	12.2%	5.7%
3.0	28.0%	45.0%	15.6%	11.3%
3.2	16.9%	63.3%	13.5%	6.3%



2022年度後期 美容総合学科2年生授業アンケート集計結果

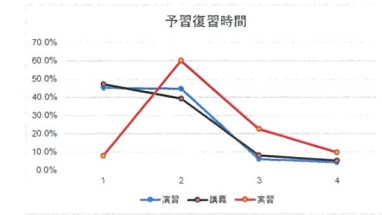
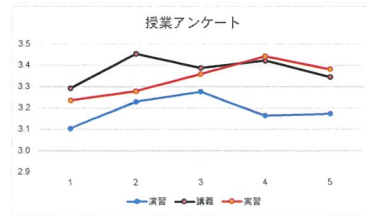
※0～4段階評価(問1～5、問8、問11～13)

講義名	講師名	マップ(DPとの関連)・印はより強い関連						出席者数	回答数	授業全般に関して						オンライン授業に関して				回答率
		DP1(知)	DP2(主)	DP3(課)	DP4(多)	DP5(目)	DP6(総)			問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	
2022年後期		1326	1045	3.2	3.3	3.3	3.3	3.2	3.1	42.2%	44.5%	8.2%	5.1%	3.4	3.5	3.5	3.5	98.4%	78.8%	

※水色でハイライトしている科目はオンライン授業の科目です。

※関連が最も強いDPをピンクでハイライトしています。

実習	3.1	3.2	3.3	3.2	3.2						3.0	45.0%	44.5%	6.1%	4.3%
講義	3.3	3.5	3.4	3.4	3.3						3.2	47.2%	39.3%	8.1%	5.4%
実習	3.2	3.3	3.4	3.4	3.4						3.2	7.8%	59.9%	22.6%	9.7%



2022年度後期 専攻科2年生授業アンケート集計結果

※0～4段階評価(問1～5、問8、問11～13)

2023年2月22日

講義名	講師名	出席者数	回答数	授業全般に関して						この授業で身に身についたと感じること						問8 授業参加 姿勢	問9 学習復習 (%)				問11 作業状況の 確認	問12 双方向の授業	問13 ZOOM機能 の活用	問11～13 教員平均	問14 課題提出資料 閲覧 (%)	回答率					
				問1 目標の明確化	問2 授業の振り返り	問3 問かれた質問への 答え	問4 学習意欲の 向上化	問5 時間外の 学習活動の 指導	問6 この授業で生かす場面が多かった能力 (%)						問7 この授業で身に身についたと感じること (%)												0 (0%)	1 (25%)	2 (50%)	3 (75%)	
				DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6		0 (0%)	1 (25%)	2 (50%)	3 (75%)											
英語専攻(1年次)	山本	2	2	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	4.0	0%	100%	0%	0%						100.0%			
英語専攻(2年次)	加藤	2	2	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	4.0	0%	0%	0%	100%						100.0%			
英語専攻(3年次)	山本	2	2	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	4.0	0%	0%	0%	100%						100.0%			
英語専攻(4年次)	山本	2	2	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	4.0	0%	0%	0%	100%						100.0%			
2022年後期		14	12	3.6	3.6	3.6	3.6	3.8										3.6	21.4%	35.7%	21.4%	21.4%						85.7%			